

太田咲太郎 （昭和） フランス文學者。明治四十四年二月、千代東京生
れ、昭和二十二年六月、千四百没（一九二一四）。昭和九年農應義塾大
學文藝部卒。同大豫科・圖書館勤務。

著譯書「ワルセル・プルウストー研究・評論十四人集」（合著・福岡
益雄編、昭和八年十月十五日金星堂）、「コタンタレスーマルセル・ヤ
ルラン小説集」（譯、昭和十年十一月十七日耕進社）、「コエヌ・エル
・エナ小説集」（共譯、昭和十五年十一月、千代青木書店）、「ヘンリ
ック・シエンキウイック作『青春の白・二人の女』（加能作次郎共譯
リス・メーテルリンク作『青春の白・二人の女』（加能作次郎共譯
昭和十六年五月、千代今日の問題社）、「ノーブル堂文學叢書」）、「コゾ
ラとセザンヌ」（昭和十七年十二月、千五百）、「田文學出版部」、ウヤ
ン・テネーゲーム著『比較文學』（譯、昭和十八年八月、千代丸岡出版
社）等。

